

ウブなオリイカを ねらい撃ち！

この日のフィナーレを飾った2.3kg。鰐ラバとの“一隻二釣”でなければどれだけ釣れていたことか……

高い機動力で 余裕の一隻一釣

悠々自適の「シースタイル」で贅沢釣果を手に入れる

静岡県 安良里沖

最近は100年に一度の大不況らしい。けれど、それはあくまで人の世の出来事。景気は海にもアオリイカにも関係ない。実際のところ、08年も各地でアオリイカはよく釣れた。

とはいっても、近頃はタフな釣りが強いられるのも事実。対象魚が好調と聞けば釣り人口は増えたからな。おさらだ。ブーム到来以来、アオリイカ人気は衰えることなく、今は休日ともなれば、めぼしい釣り場では釣り人が列を作り、遊漁船では肩を寄せ合って、プレッシャーは高まるばかり。

その一方で、年々高まるプレッシャーとは無縁の世界もある。ボートフィッシングだ。

海岸線に縛られる陸っぱりに比べば、海面を自由に走り回れるボートフィッシングはまるで異次元の世界。ポイント選びの幅が広

ヒトモノ・テク・バショ
第2回特集
エギング最前線のキーワードを読み解く！



この日はアオリイカと鰐ラバという二兎ねらいで出航。シースタイルの機動力があればこそこの欲張りプラン



メインテナンスの行き届いた快適なクラブ船のおかげで海の上では快適至極。走るだけでも気分も爽快

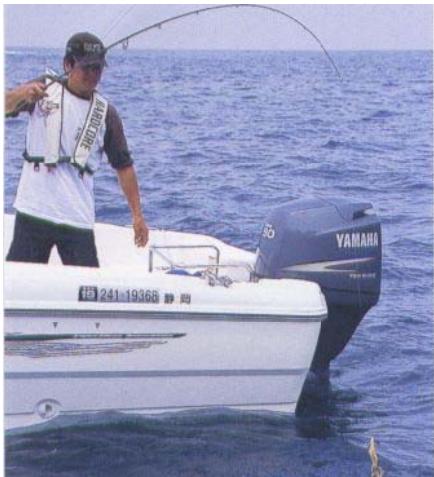


text & photo by Kazuhiko Saito

協力／ヤマハ発動機、アラリシップビルダーズ

高まるプレッシャーで年々タフなゲームが強くなるようになってきたアオリイカ。だがその一方で、悠々自適にウブなアオリイカをねらう方法がある。ヤマハが運営する会員制マリンクラブ「シースタイル」がそれだ。全国津々浦々で高い機動力のボートを利用できるシースタイルなら、エギングの楽しみはますます広がる！

齋藤 海仁（文・写真）



ポートが安定しているので、立つての釣りでも不安はない。取り込みもいたってスムーズ



出航直後からすぐに1パイ

ポイント選びから釣り方まですべて自由自在。ウブなアオリイカがいるポイントを好きな釣り方で好きなようにねらえばどれほど楽しいか……。

とはいものの、ポートフィッシュングに課題がないわけではない。第一、ポートなどどう簡単に買えるものではないし、買ったとして置き場やらメンテやら、なんだ

す人數が限られるアンカーリングでのキャスティングの釣りは、仕立船以外では難しい。また、大きな船は狭いポイントや浅場が苦手であり、大勢でねらえるメジャーな場所に入るケースが多く、中オモリを使った流し釣りが一般的。対して、ボートならキャスティングの釣りをやるもよし。中オモリを使ったシャクリ釣りもよし。

がるのはもちろんのこと、ひとつのポイントをねらうにしても、ボートなら周囲360度からさまざまなものアプローチが可能だ。遊漁船と比べてみても、ボートフィッシングのメリットは大きい。遊漁船は基本的に大人数が同時に遊オを楽しむためのもの。サオをさ

か大変そう、とあきらめるのは早計だ。そんな課題を一気にクリアする名案が実はある。

快適＆高速の
クラブ艇が全国
137カ所で
楽しめる

というわけで、ボ-

る笛木展雄さんと釣り仲間の長谷川勝幸さんは6月上旬のある日、西伊豆の安良里沖に浮かんでいた。笛木さんが駆る純白のボートはやマハが運営する「シースタイル」のクラブ艇である。

「シースタイル」は、簡単にいえ
ば会員制のレンタルボートシステ
ムである。しかし、いわゆる普通
のレンタルボートとは似て非なる
もの。貸しボートにありがちな小
さな和船ではなく、ボートはメイ
ンテナンスの行き届いたヤマハの
20~25ft艇をラインナップ。その
うえ、なんと北海道から沖縄まで
全国137カ所にある整備の整っ

用料金はリーズナブルで、費用対
釣果は極めて高い。「自分でボーリ
トを買って、保管料を支払ってメ
インテナンスをするのって相当大
変でしょ。ふつちやけシースタイ
ルはすごく安いと思いますよ」と
笛木さんも太鼓判を押す。

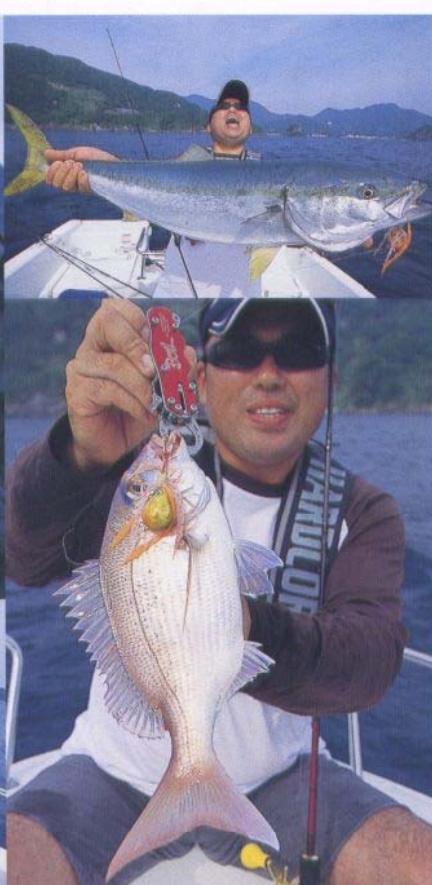
たマリーナで利用可能だ（平成21年3月現在）。高い機動力、快適なビフォーアフターフィッシング、そして全国で利用できる利便性。と聞けば相当な料金がかかりそうなものだが、さにあらず。利

や青ものや根魚もねら
ちやおうという魂胆な
だ。エギングと鰯ラバ
二兎をねらうのは、足
速いボートの得意にす
ところ。

実際のところ、エギ
グと鰯ラバの相性はよ
もいい。水深こそ
異なるものの、ア
オリイカとマダイ
のエリアは共通す

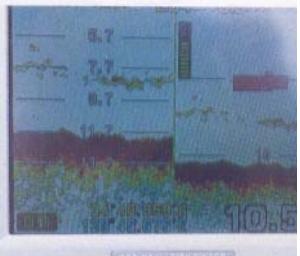
アオリイカが2桁に達したところで鰯ラバにチェンジ。この日はマダイ、ワラサ、オニカサゴのほかホウボウやマハタも釣れ、おまけにミノーにヒラスキもヒットして超ゴージャスな釣果だった

メ時はアオリイカをねらい、
は鰐ラバといつた具合に一度
航前後にアオリイカをねらい、
力をねらつても余裕はたっぷ
る。笛木さんもこの日は出航
日中は鰐ラバというプラン
で安良里の釣りを満喫した。
ここではアオリイカだけ紹
介するが、鰐ラバについて
は「ロックフィッシュ地獄
IV」で詳しくレポートして
いるので、興味のある人は
そちらをご覧いただきたい。



開始早々から連続ヒット!

ボートからのオリイカ釣りには、中オモリを使って深場をねらうシャクリ釣りと、浅場でのキャスティングの2通りがある。笛木さんが得意とするのは後者。



全クラブ艇にGPS魚探を装備。GPSがあれば迷子になる心配はないし、ベイトフィッシュや藻も魚探でばっちり確認できる

グしてキャスティングをするため、釣りやすい水深は15mくらいになると中オモリを使ったシヤクリ釣りの出番になる。ポイント選びでは、カワハギがいる場所の周辺もひとつ目の目安になるといふ。そこに藻があればさらに有望だ。

「アラリシップヤード」を出航した笛木さんと長谷川さんは、まずは南下して小さなワンドの中央にアンカーリングした。

「沼津から

石廊崎まで

の間でアオ

リイカがよ

く釣れるエ

リアを4カ

所知つてい

て、安良里

はそのひと

つ。しかも、

安良里ほど

1カ所で数

が伸びる場

所はないで

すね。今日はどうかな」と言うそばから笛木さん

がオリイカをヒットさせ、続けて長谷川さん

も1パイ追加。



切り立った地形の西伊豆は海岸線に出られるポイントは限られるが、ボートからならポイントは無数

幸先はよかつたが、この日はまた

陸っぱりと
陸っぱりとは逆に深い
場所から浅
場所に向けて
キャストする、つまり、手前に入
るほど深い場所になるケースが増
えるため、とりわけ餌木のレンジ
キープに注意を払うべきだろう。

1カ所で数
が伸びる場
所はないで
すね。今日はどうかな」という。ボ
トの場合は、
陸っぱりと
陸っぱりとは逆に深い
場所から浅
場所に向けて
キャストする、つまり、手前に入
るほど深い場所になるケースが増
えるため、とりわけ餌木のレンジ
キープに注意を払うべきだろう。

1~2kgは当たり前 超豪華な釣果に大満足

鰯ラバではマダイ、ワラサ、オニカサゴ、そしてミノーによるヒラズキのおまけまでついて、超豪華な釣果に恵まれた。おかげでオリイカに残された時間はラス30分だけになってしまった。

笛木さんは迷わずベストポイン

トだという。

数は2桁までいったものの、この日はなぜか型がいまひとつ。それはこのポイントでも変わることなく、長谷川さんがすぐに釣つたのも1kg前後だった。決して小型とはいえないが、安良里では満足できる型ではないようで、良型はどこに行つたのかと2人は首を

リッチなヤマハのクラブ艇をリーズナブル料金で、全国津々浦々で利用できる。費用対釣果を考えればこんなにおトクなシステムはそうはない

笛木さんの釣り方は3回シャクってはボーズを繰り返すだけと実にシンプル。シャクったときに「ジッ」と鳴るくらいにドラッグを緩めておき、リールを1回転巻いて、リズムをキープする。さらに、ねらったレンジに餌木をキープするの

がキモ。笛木さんは

木さんによれば、「タ

ナのイメージは底から

2~3回で、ボトムに固

執しないと

に活かし、

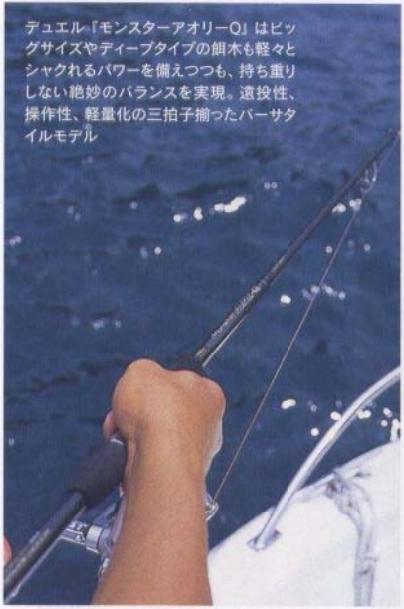
2~3バイ

釣つてはポイントを移動するパ

ーンを選択。そして、合計2柄以

上をキャッチしたところで鰯ラバにチエンジした。

デュエル「モンスターオリーオーQ」はピッグサイズやディープタイプの餌木も軽々としゃくるパワーを備えつつも、持ち重りしない絶妙のバランスを実現。遠投性、操作性、軽量化の三拍子揃ったバーサタイルモデル



だ時期が早く、あともう一つ。そこで、笛木さんと長谷川さんは機動力の高さを存分に活かし、

笛木さんは「モンスターオリーオーQ」はピッグサイズやディープタイプの餌木も軽々としゃくるパワーを備えつつも、持ち重りしない絶妙のバランスを実現。遠投性、操作性、軽量化の三拍子揃ったバーサタイルモデル



笛木展雄さんのタックル

デュエル モンスターオリーオーQ83T
デュエル スムーズ0.8号
ミッドノット
デュエル パワーカーボンエギング 3号1.5m
ブラックスナップ#1
ダイワ ルピアス2500
デュエル オリーオーQ4.5号、オリーオーQネオ・ハイブレッシャーモデル3.5号、プレミアムオリーオーQ-08限定モデル3.5号

ヤマハマリンクラブ・ シースタイル

全国のマリーナで手軽にボートイングが楽しめる会員制マリンクラブ。北は北海道から南は沖縄まで、加盟するマリーナは全国137ヶ所（平成21年3月現在）。津々浦々のマリーナから、さまざまな遊びとの情報も発信している。クラブ艇は20~25ftまであり、24シエスタFV、YF-23EX、YF-23、YF-21、YF-21CCなど本格的なフィッシングボートも多数ラインナップ。リーズナブルな料金で、メンテナンスの行き届いたボートがいつでも気軽に利用できるのがうれしい。全艇GPSが標準装備で各種保険も加入済み。費用は平日半日7000円~のレンタル料金と、燃料代等の消耗品費に、入会金2万1000円と月会費が3150円。入会資格は満18歳以上の2級5トン/5海里限定（旧4級）以上のボート免許所有者。

●問合先 ☎0120-730-344

<http://www.yamaha-motor.jp/marine/se-style/index.html>



アラリップビルダーズのクラブ艇はAS-21。スタイルリッシュなデザインに加えて、パウとスタートでストレスなくキャスティングできるレイアウトはルアーフィッシングにぴったり



桟橋やクラブハウスはとても快適。だが、今後さらに大改装する予定があり、ますます便利になるだろう



4ストローク90馬力のエンジンの最高速度は25ノットをゆうに超える



利用前には毎回、「安全講習」を受講する。初步的なボートの扱い方から、危険なエリヤローカルルールまで、親切に教えてくれるからビギナーも安心

アラリップビルダーズ

三方を山に、四方を海に囲まれた天然の良港、安良里にある隠れ家的な雰囲気のマリーナ。周囲にはオオイカやロックフィッシュの好ポイントが目白押しした。また、駐車場やシャワーに加えて、バー・カウンターのあるクラブハウスもあり、アフターフィッシングも快適。スタッフの対応も快く、気持ちよく釣りが楽しめる。

●問合先 ☎0558-56-0311

静岡県賀茂郡西伊豆町安良里908

この時期は常にモンスタークラスのオオイカを強く意識する笛木さんは4.5号をメインに使っている。大きい餌木のはうがレンジキープもしやすく、また、速い動きによるアクションでイカを誘いややすいという

ひねっている。
だがしかし、クラ
イマックスはやつ
きた。それまでつ
と浅場に投げていた
笛木さんが沖側にキ
ヤスト。すると、ロ
ッドがそれまでどは
と明らかに異なる弧を描いた。
「釣れちゃったんじゃね〜の〜」
軽快な笛木節が飛び出たのは良
型だからに違いない。余裕のある
やりとりを見ると、巨大というほ
どではないが、キヤッчиしたのは



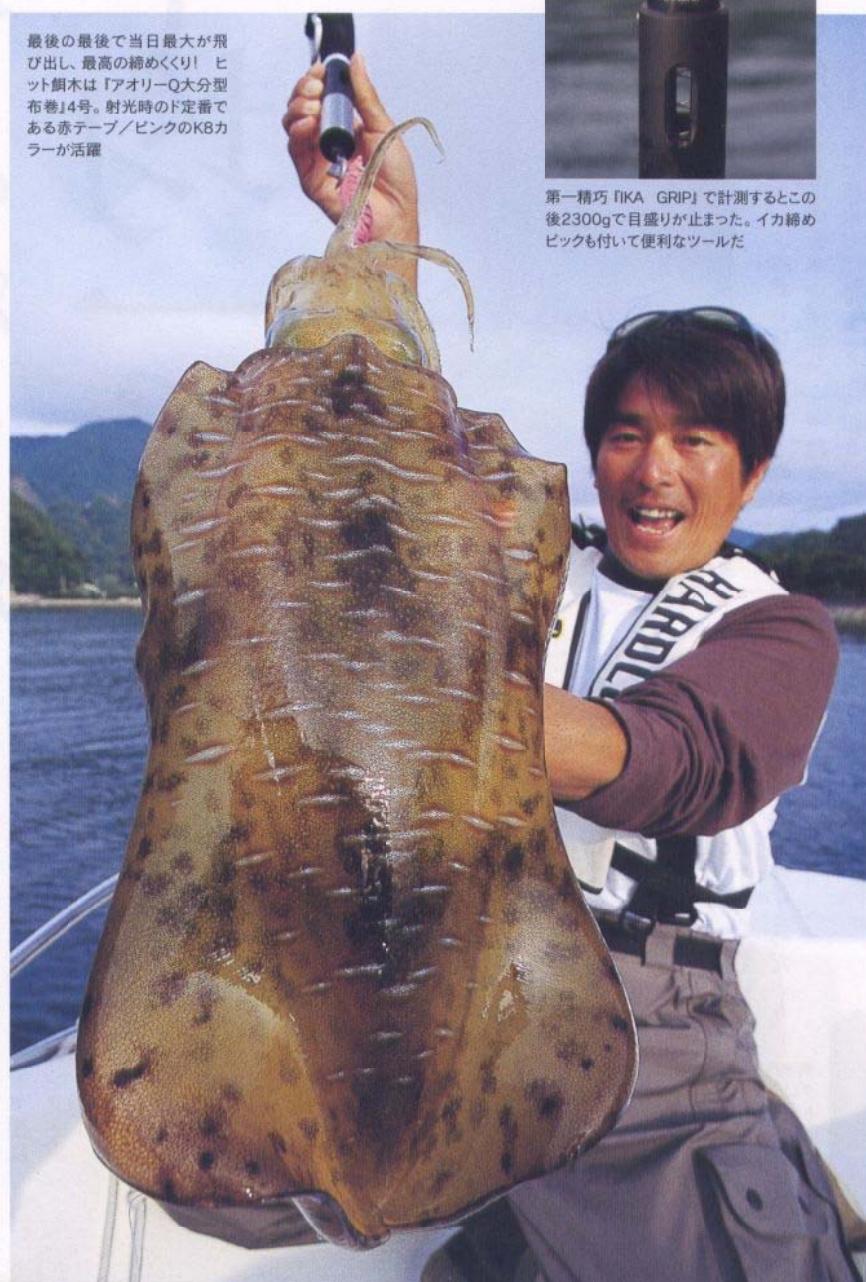
やはり2・3kgとフィナーレを飾るにふさわしいオオイカだった。
結局、2kgUPはこの1パイのみだったが、エギングだけに絞ればエギングで釣れたケンサキイカも入れて、釣果はオリイカ、マダイ、ワラサ、オニカサゴ、ホウボウ、マ



鯛ラバを楽しみすぎて、エギングの残り時間はわずかだったが、それでも一级ポイントに到着して再びノリノリ!



第一精巧「IKAGRIP」で計測するとこの後2300gで目盛りが止まつた。イカ縛めピックも付いて便利なツールだ



ハタという超高級魚のオンパレード。はつきり言って、こんな釣果はシースタイルならではといえ、機動力を最大限に生かした一撃両

得プランに大満足の笛木さんと長谷川さん。「全国130カ所以上だもんね」「沖縄にもあるらしいよ」

「新潟のブリも気になるよね」
全国に散らばる拠点を思い浮かべて、釣りを終えてからもふたりの熱は冷めることがなかった。